

アンケート調査に係る補足資料

①【資料2 補足】

- ・ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の設問（案）一覧（P 1～2）

※ニーズ調査の設問について、内容や調査項目種別（国必須・国オプション・独自など）を一覧にまとめました。

②【資料3 補足】

- ・ 在宅介護実態調査の設問（案）一覧（P 3）

※実態調査の設問について、内容や調査項目種別（国必須・国オプション・独自など）を一覧にまとめました。

③【資料2・資料3 補足】

- ・ 南丹市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画 達成指標（P 4～5）

※第8期計画の達成指標とアンケート調査の設問の関係性について、一覧にまとめました。

【第9期】南丹市 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の設問（案）一覧

資料2 補足

第9期 設問（案）		国必須	国OP	独自	指標
1. あなた自身や家族について					
問1-1	調査票の記入者	●			
問1-2	性別	●			
問1-3	年齢	●			
問1-4	居住地区	●			
問1-5	家族構成	●			
問1-6	要介護認定を受けているか			●	
問1-7	普通の生活でどなたかの介護・介助が必要か	●			
問1-7(1)	主にどなたの介護、介助を受けているか		●		
問1-8	現在の暮らしの経済的状況	●			
問1-9	住まいの種類		●		
問1-10	現在の住環境に満足をしているか			★	●
問1-10(1)	満足をしていない理由			★	
問1-11	現在収入のある仕事をしているか			●	●
問1-11(1)	何歳頃まで仕事をしたいか			●	
問1-11(2)	仕事をしたい理由			★	
2. 身体の状況や身体を動かすことについて					
問2-1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか	●			
問2-2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか	●			
問2-3	15分位続けて歩いているか	●			
問2-4	過去1年間に転んだ経験	●			
問2-5	転倒に対する不安	●			
3. 外出について					
問3-1	週にどれくらい外出をしているか	●			●
問3-2	昨年と比べて外出の回数は減っているか	●			
問3-2(1)	外出の回数が減っている理由			★	
4. 食べることについて					
問4-1	身長・体重	●			
問4-2	半年前に比べて固いものが食べにくくなったか	●			
問4-3	むせることがあるか		●		
問4-4	口の渇きが気になるか		●		
問4-5	歯磨きを毎日しているか		●		
問4-6	歯の数と入れ歯の利用状況	●			
問4-6(1)	毎日入れ歯の手入れをしているか		●		
問4-7	6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか		●		
問4-8	誰かと食事をとる機会はあるか	●			
5. 毎日の生活について					
問5-1	物忘れが多いと感じるか	●			
問5-2	バスや電車で使って1人で外出しているか	●			
問5-3	自分で食品・日用品の買物をしているか	●			
問5-4	自分で食事の用意をしているか	●			
問5-5	自分で請求書の支払いをしているか	●			
問5-6	自分で預貯金の出し入れをしているか	●			
問5-7	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けるか		●		
問5-8	新聞を読んでいるか		●		
問5-9	本や雑誌を読んでいるか		●		
問5-10	健康についての記事や番組に関心があるか		●		
問5-11	友人の家を訪ねているか		●		
問5-12	家族や友人の相談にのっているか		●		
問5-13	病人を見舞うことができるか		●		
問5-14	若い人に自分から話しかけることがあるか		●		
問5-15	趣味はあるか		●		●
問5-16	生きがいはあるか		●		●

【第9期】南丹市 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の設問（案）一覧

資料2 補足

第9期 設問（案）		国必須	国OP	独自	指標
6. 地域活動やたすけあいについて					
問6-1	地域活動の参加状況	●			●
	①ボランティアのグループ				
	②スポーツ関係のグループやクラブ				
	③趣味関係のグループ				
	④学習・教養サークル				
	⑤介護予防のための通いの場				
	⑥老人クラブ				
	⑦町内会・自治会				
	⑧収入のある仕事				
問6-2	健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加者として参加したいか	●			●
問6-2(1)	どのようなきっかけがあれば、地域活動に参加しやすいか			★	
問6-3	健康づくり活動や趣味等のグループ活動に企画・運営として参加したいか	●			●
問6-4	日常生活が不自由になったとき、近所や地域に何をしたいか			●	
問6-5	手助けを必要としている方に対し、あなたが協力できることはあるか			●	●
7. あなたとまわりの人の「たすけあい」について					
問7-1	心配事や愚痴を聞いてくれる人はいるか	●			
問7-2	あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人はいるか	●			
問7-3	あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいるか	●			
問7-4	看病や世話をしてくれる人はいるか	●			
問7-5	友人・知人と会う頻度		●		
問7-6	1か月間、何人の友人・知人と会ったか		●		
問7-7	災害が発生して避難等に手助けが必要となったとき、最初に誰が手助けしてくれると思うか			●	●
8. 健康について					
問8-1	健康状態について	●			●
問8-2	現在どの程度幸せか	●			●
問8-3	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったか	●			
問8-4	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか	●			
問8-5	酒は飲むか		●		
問8-6	タバコは吸っているか	●			
問8-7	現在治療中、または後遺症のある病気はあるか	●			
9. 介護保険制度や高齢者への支援について					
問9-1	地域包括支援センターを知っているか			●	●
問9-2	認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいるか	●			
問9-3	認知症の対応・治療に関して、あなたのイメージに最も近いもの			●	●
問9-4	認知症に関する相談窓口を知っているか	●			●
問9-5	成年後見制度を知っているか			●	●
問9-6	判断能力が不十分になった際、金銭管理やサービスの手続きをどのようにしたいか			●	
問9-7	介護や生活上の支援が必要となった場合、どこで生活をしたいか			●	
問9-8	人生の最期をどこで迎えたいと思うか			●	
問9-8(1)	自宅で人生の最期まで療養できると思うか			★	●
問9-8(2)	在宅での療養が難しいと思う理由			★	
10. 南丹市の高齢者施策について					
問10-1	南丹市の在宅福祉サービスは充実していると思うか			★	●
問10(1)	南丹市の在宅福祉サービスが充実している・充実していないと思う理由			★	

計80 39 20 21

【第9期】南丹市 在宅介護実態調査の設問（案）一覧

資料3 補足

設問		国必須	国OP	独自	指標
1. ご本人（封筒のあて名の方）の状況について					
問1-1	回答者	●			
問1-2	世帯類型	●			
問1-3	住まいの種類			●	
問1-4	居住地区			●	
問1-5	現在の暮らしの経済的状況			●	
問1-6	施設等への入所・入居の検討状況	●			
問1-6(1)	申し込み又は検討している理由			●	
	本人の性別	(■)			
	本人の年齢	(■)			
	本人の要介護度	(■)			
国必須：色なし 国オプション：グレー 独自：黄色 追加案：緑 赤字：指標になっている設問 ★：新規設定 ■：接続方式より省略した設問 ※被保険者番号との接続方式を採用することにより、保険者にて把握が可能					
2. 介護サービスの利用状況等について					
問2-1	令和4年11月に介護保険サービスを利用したか（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外）	●			
	介護保険サービスの令和●年●月の利用状況	(■)			
問2-1(1)	介護保険サービスを利用していない理由		●		
問2-2	必要だと思う介護保険サービスを必要なだけ利用することができているか			●	●
問2-2(1)	利用することが「できていない」理由			●	
問2-3	ケアプランは、満足できるものになっているか			●	●
問2-3(1)	「満足」又は「不満」の理由			●	
問2-4	現在、利用している支援・サービス（介護保険サービス以外）		●		
問2-5	今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス		●		
問2-6	訪問診療の利用状況		●		
問2-7	家族や親族からの介護の頻度	●			
問2-8	新型コロナウイルス感染症の流行により、介護保険サービスの利用に影響はあったか				★
問2-9	新型コロナウイルス感染症の流行等を経験し、今後の介護保険サービスの利用の仕方に影響はあると思うか				★
3. 地域における日常の暮らしについて					
問3-1	手助けが必要となったとき、近所や地域に何を希望するか			●	
問3-2	災害が発生して避難等に手助けが必要となったとき、最初に誰が手助けしてくれると思うか			●	
問3-3	「成年後見制度」を知っているか			●	
問3-4	判断能力が不十分になった際、金銭管理やサービスの手続きをどのようにしたいか			●	
問3-5	これからの生活をどこで送りたいか			●	
問3-6	日常生活や身体が不自由になったとしたら、最期を過ごすにあたり大切にしたいことは何か			●	
4. ご家族やご親族による介護の状況について					
問4-1	介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいるか	●			●
問4-2	主な介護者		●		
問4-3	主な介護者の年齢	●			
問4-4	主な介護者が行っている介護等		●		
問4-5	主な介護者の方が不安を感じる介護等	●			
問4-6	主な介護者の方の勤務形態	●			
問4-6(1)	介護をするにあたって、働き方の調整等をしているか	●			●
問4-6(2)	仕事と介護との両立に効果があると思う支援		★		
問4-6(3)	今後も働きながら介護を続けていけそうか	●			

計34 11 7 16

(■4)

南丹市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画 達成指標

基本理念：健康で生き生きと、つながりながら暮らせるまち

基本理念に対する達成指標	現状値	達成の状況 (令和5年度)	〈確認方法〉 ●：ニーズ調査 ◆：実態調査
高齢者にとって安心して暮らせるまちだと思ふ人の割合	27.9%	増加	市民意識調査
主観的幸福度の高い高齢者の割合	45.4%	増加	●問8-2

基本目標1：地域包括ケアシステムの深化・推進による支え合いのまちづくり

施策	施策に対する達成指標	現状値	達成の状況 (令和5年度)	●：ニーズ調査 ◆：実態調査
施策1： 地域包括ケアシステムの 深化・推進	1 地域包括支援センターの認知度	27.2%	向上	●問9-1
	2 近所や地域で手助けを必要としている方 に対して協力できる高齢者の割合	75.5%	増加	●問6-5
施策2： 高齢者の尊厳を守る権利擁護 の推進	1 成年後見制度の認知度	30.1%	向上	●問9-5
施策3： 在宅医療・介護連携の推進	1 在宅療養ができると考える高齢者の割合	—	目標 40.0%	●問9-8(1) (新規)
	2 医療機関等との連携ができていると考える ケアマネジャーの割合	76.4%	増加	ケアマネ調査

基本目標2：認知症になっても、地域で暮らし続けられるまちづくり

施策	施策に対する達成指標	現状値	達成の状況 (令和5年度)	●：ニーズ調査 ◆：実態調査
施策4： 認知症高齢者支援策の推進	1 認知症に対して肯定的なイメージを持つ 高齢者の割合	42.9%	増加	●問9-3
	2 認知症に関する相談窓口の認知度	37.6%	増加	●問9-4
	3 徘徊SOS『つながろう南丹ネット』の 協力事業所数	165カ所	増加	実績値

基本目標3：住み慣れた地域で安心して生活できるまちづくり

施策	施策に対する達成指標	現状値	達成の状況 (令和5年度)	●：ニーズ調査 ◆：実態調査
施策5： 介護予防・生活支援サービスの 充実	1 グループ活動に月1回以上参加している 高齢者の割合	48.3%	増加	●問6-1
	2 地域の活動に参加したい高齢者の割合	58.3%	増加	●問6-2
	3 地域の活動で企画運営として参加意向の ある高齢者の割合	31.9%	増加	●問6-3
施策6： 介護保険外の在宅福祉サービ スの充実	1 介護が理由で離職した人の割合	12.5%	減少	◆問4-1
	2 介護が理由で働き方の調整等をしている人 の割合	38.6%	減少	◆問4-6
	3 在宅福祉サービスの充実度	—	目標 50.0%	●問10-1 (新規)
施策7： 住まい・生活の場の支援	1 住環境の満足度	—	目標 50.0%	●問1-10 (新規)

南丹市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画 達成指標

基本理念：健康で生き生きと、つながりながら暮らせるまち

基本理念に対する達成指標		現状値	達成の状況 (令和5年度)	〈確認方法〉 ●：ニーズ調査 ◆：実態調査
施策8： 高齢者の安心・安全の確保	1 災害時に避難等の手助けしてくれる人がいる高齢者の割合	74.9%	増加	●問7-7
	2 防災の面で、安心して暮らせるまちだと考える人の割合	31.2%	増加	市民意識調査

基本目標4：健康で生き生きと暮らせるまちづくり

施策	施策に対する達成指標	現状値	達成の状況 (令和5年度)	●：ニーズ調査 ◆：実態調査
施策9： 健康づくり・介護予防の推進	1 主観的健康感が高い高齢者の割合	76.0%	増加	●問8-1
	2 健康寿命	男性：80.5歳 女性：84.3歳	延伸	京都府統計資料
	3 健診受診率	40～74歳 40.0% 75歳以上 20.0%	目標 60.0% 目標 30.0%	実績値
	4 新規要介護（要支援）認定者数	503人	維持	実績値
施策10： 高齢者の社会参加などによる 生きがいつくりの推進	1 趣味、生きがいのある高齢者の割合	70.3%	増加	●問5-15、5-16
	2 閉じこもりリスクのある高齢者の割合	22.8%	減少	生活機能評価
	3 収入のある仕事をしている高齢者の割合	31.6%	増加	●問1-11

基本目標5：介護保険サービスを利用して安心して暮らせるまちづくり

施策	施策に対する達成指標	現状値	達成の状況 (令和5年度)	●：ニーズ調査 ◆：実態調査
施策11： 介護サービスの確保方策	1 介護サービスを必要なだけ利用できている人の割合	69.6%	増加	◆問2-2
	2 介護が理由で離職等した人の割合	12.5%	減少	◆問4-1
	3 介護が理由で働き方の調整等をしている人の割合	38.6%	減少	◆問4-6
施策12： 介護給付の適正化	1 介護給付適正化計画の達成度	50.0%	向上	実績値
	2 ケアプラン（介護サービス計画）に満足している人の割合	53.8%	増加	◆問2-3
施策13： 介護サービス従事者の人材確保	1 介護従事者が足りている事業者の割合	23.8%	増加	事業所調査
	2 必要な人材を速やかに採用できている事業者の割合	25.0%	増加	事業所調査
	3 介護職員処遇改善加算を取得している事業所数	65 事業所	増加	実績値

注）現状値の欄が「－」の項目は、現状値を把握できていないため、目標値を設定している。